

# 家康公記念杯第10回清水スーパーシニアサッカー大会 大会要項

1. 目的 生涯スポーツとしてサッカー競技を通して高齢者がいつまでも健康でいきいきと活動し、地域社会の活性化を促すと共に、シニアサッカーの一層の普及発展を促進する。全国の仲間との親睦を図ることを目的とした下記「大会宣言」の実現を目指し、家康公記念杯第10回清水スーパーシニアサッカー大会を開催する。

## 【大会宣言】

我々は、家康公記念杯第9回清水スーパーシニアサッカー大会開催時に、代表者会議において採択された大会宣言をここに発表致します。

- <1つ> 生涯サッカーを目指し、サッカー文化の構築に貢献する。  
具体的には、全国スーパーシニアサッカー大会の開催を目指す。
- <2つ> サッカーを通して全国の仲間と交流し、地域の活性化に貢献する。  
具体的には、高齢者の健康・安全・生きがいを組織的に支援する。

平成24年3月17日

家康公記念杯第9回清水スーパーシニアサッカー大会 代表者会議

2. 名称 家康公記念杯第10回清水スーパーシニアサッカー大会
3. 主催 一般財団法人静岡県サッカー協会・NPO法人清水サッカー協会
4. 主管 一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部シニア部・NPO法人清水サッカー協会シニア部
5. 後援 静岡市、静岡市教育委員会、久能山東照宮、(財)静岡観光コンベンション協会  
静岡市国際交流協会、(財)静岡市体育協会、静岡市サッカー協会、静岡商工会議所  
静岡市清水医師会、清水ホテル旅館組合、笹川スポーツ財団  
読売新聞静岡支局、報知新聞社静岡支局、静岡第一テレビ、静岡新聞社・静岡放送
6. 協賛 JAしみず、株式会社ミカサ
7. 期日 2013年3月16日(土)・17(日)
8. 会場 <O-60>チャンピオンシップの部 清水ナショナルトレーニングセンター  
(J-step)  
エンジョイサッカーの部 清水総合運動場陸上競技場、J-step  
<O-70>ロイヤルゲームの部 清水蛇塚スポーツグラウンド  
<式典会場>開始式 J-step西グラウンド、清水総合運動場陸上競技場  
清水蛇塚スポーツグラウンド南グラウンド  
代表者会議 J-step大会議室  
閉会式(表彰式) 各会場
9. 参加資格 <O-60の部>(財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で  
1953年(昭和27年)4月1日以前生まれの選手(60歳以上)  
<O-70の部>(財)日本サッカー協会、シニア種に登録したチーム及び選手で  
1943年(昭和18年)4月1日以前生まれの選手(70歳以上)  
\*健康管理のため、同一選手がO-60、O-70の両方の部に登録し、出場することはできない。
10. 参加チーム <O-60>チャンピオンシップの部 12チーム  
<O-60>エンジョイサッカーの部 12チーム  
<O-70>ロイヤルゲームの部 12チーム
11. 競技方法 <O-60>チャンピオンシップの部  
(1) 12チームが4ブロック(3チームずつ)に分かれて予選リーグを実施し、各チーム2試合を行う。その後、各リーグ1位チームによる決勝トーナメントを実施し、準決勝、決勝を行う。各リーグ2位、3位同士の1回戦のみのトーナメントを実施する。  
(2) 試合時間は各カテゴリーとも40分とし、インターバルは5分間とする。ロスタイムは、とらない。(20分-5分-20分)  
(3) 予選リーグ順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者、抽選の順により決める。  
(4) 決勝トーナメントの優勝チームに家康公記念杯を授与する。

<0-60>エンジョイサッカーの部>

- (1) 12チームが2ブロックに分かれてリーグ戦(各チーム3試合)を行い、ブロック優勝を決める。順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)の合計により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者の順により決める。

<0-70>ロイヤルゲームの部

- (1) 12チームが4ブロック(3チームずつ)に分かれて予選リーグを実施し、各チーム2試合を行う。その後、各リーグ1位、2位、3位チーム同士の1試合のみのトーナメントを実施する。  
(2) 予選リーグ順位は、勝ち点(勝ち3、引き分け1)により決定する。同点の場合は、得失点差、総得点、対戦チームの勝者、抽選の順により決める。  
(3) 1位トーナメントの勝者2チームに家康公記念杯を授与する。

12. 競技規則 (1) 大会実施年度の(財)日本サッカー協会の競技規則を準用する。

13. 大会規則 (1) 使用球は(財)日本サッカー協会公認軽量5号球(株式会社ミカサ提供)とする。  
(2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。但し、退場者の補充を認める。  
(3) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
(4) 選手交代の人数制限はなく、再度の入場も可能とする。  
(5) チャージやスライディングタックルは、全て反則とし、直接フリーキックとする。なお、スローインは、頭の上から投げても良い。  
(6) 「プラスチック或いは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ」以外は、使用禁止。  
(7) 選手はスポーツマンシップとフェアプレーに配慮の上、他の種別、他の大会の手本となる試合を行うよう心がける。  
(8) (財)日本サッカー協会の選手証の提示を求めることもある。

14. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング・GK用共)を参加申込書に記入すること。申込後のユニフォームの色、選手番号の変更は認めない。  
(2) 選手番号について、シャツの前面、ショーツにも付けることが望ましい。  
(3) ユニフォームに他チーム(各国代表・プロチーム等)のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

15. 表彰

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| <0-60>チャンピオンシップの部 | <0-60>エンジョイサッカーの部 |
| 優勝：表彰状・家康公記念杯     | ブロック優勝：表彰状・優勝楯    |
| 準優勝：表彰状・準優勝楯      | ブロック準優勝：表彰状・準優勝楯  |
| 3位：表彰状・3位楯        |                   |
| <0-70>ロイヤルゲームの部   |                   |
| 優勝：表彰状・家康公記念杯     |                   |
| 準優勝：表彰状・準優勝盾      | 3位：表彰状            |
- 尚、家康公記念杯は、優勝チームの持回りとし、次回まで、優勝チームが保管する。

16. 参加料

参加1チーム当り20,000円とする。(当日会場にて徴収)

17. 経費

大会参加にかかる経費は、全て参加チームの負担とする。

18. 配宿

全参加チームの宿泊先について、事前に参加チームの希望を実行委員会でまとめた上で、清水ホテル旅館組合傘下のホテル、旅館への配宿を依頼する。

19. 傷害補償

試合会場では応急処置のみ行う。参加チームは傷害保険にそれぞれ加入すること。

20. 健康調査票

全選手は、別紙「健康調査票」の提出を必ず事前に行う。代表者は、「健康調査票」をまとめ、選手登録書と一緒に提出する。主催者は、「健康調査票」により事前アセスメントを行い、事故発生の未然防止に努める。

21. 参加申込

- (1) 参加申込書を2012年12月15日までに申込先宛に送る。  
(2) 選手登録書と健康調査票を2013年1月31日までに申込先宛に送る。  
(3) 申込先 〒424-0924 静岡市清水区清開2丁目1番1号  
NPO法人 清水サッカー協会  
家康公記念杯第10回清水スーパーシニアサッカー大会事務局 望月 久誌  
TEL 054-337-0302 FAX 054-337-0722  
E-mail: shifa@bj.wakwak.com

22. その他

本大会要項に規定されていない事項は、大会実行委員会において協議の上決定する。

以上